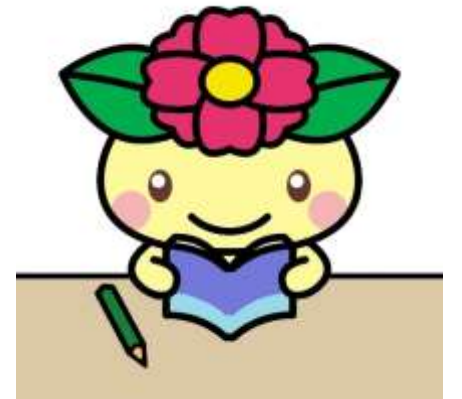


H29

教育現場におけるICT活用の推進 ～ICTをぐんと身近に～

3Dプリンタの活用
プログラミング教育の推進

大阪市教育委員会事務局教育政策課
西淀川区教育担当



平成29年度以降 大阪市西淀川区の取り組み(予定)

「教育現場での3Dプリンタ活用検討(継続)」
「プログラミング教育の推進」

西淀川区では、今後も「進む教育の情報化」に対する教職員の不安を取り除き、子どもたちの創造力や論理的思考を育むお手伝いをしていきます。

平成29年度の取り組み(予定)

1学期

- 研究会メンバー募集(協力企業や教職員の募集開始)
- 研究会の立ち上げ

夏季休暇
2学期
冬季休暇

- 児童生徒向けモデリング体験会(3Dプリンタの活用)の実施
- 教職員向け体験会及び保護者向け見学会の実施

通年

- モデル校(小中学校)へモデリングやプログラミングを具現化できるツール(3Dプリンタやロボットなど)の貸し出し

1 研究会の立ち上げ 希望校へ機材等貸し出し(研究会メンバー優先)

(1)概要

子ども達が主体的・協働的に学ぶことを推進するための一つのツールとして、3Dプリンタやロボット等教育現場でのICTツールの効果的な活用について検討

(2)研究会メンバー

企業、協力学校(※)、区役所(教育委員会事務局教育政策課西淀川担当)

※希望校調査を実施

(3)内容

モデル校となって教育現場でICTツール活用事例の積み上げ、課題の抽出
効果的な活用の検討

プログラミング教育への理解促進に向けた取り組みを検討

(4)研究会の開催(予定)

1学期中に1回、その他必要に応じて区役所から招集(負担のない範囲で参加協力を依頼)

2 児童生徒向け3Dプリンタ体験学習会 【「ものづくりまつり」でのブース出展】

(1) 日時:平成29年8月20日(日)

(2) 内容

- ・3Dプリンタについての簡単な講義
- ・サンプル紹介
- ・簡単な製作体験

(3) その他

サンプル展示、3Dプリンタ説明チラシの配布

3 教職員向け体験会、保護者等向け見学会（調整中）

(1) 内容：教育分野で活用できる可能性のあるICTツール等の紹介、体験できる場の提供

(2) 場所：区役所（原則）

（前年度事業所見学会実施後の意見）

参加したかったが、出張旅費を捻出できず、参加できなかった。旅費も考慮してもらいたい。

⇒「区役所」で体験会を実施

(3) 参加対象者：区内小中学校の教職員、教育会議委員（有識者、地域の方、保護者） ※希望者調整

(4) 見学対象者：学校協議会委員代表（地域の方、保護者など）、区内企業の方 ※希望者調整

（教育会議委員、行政連絡会、各学校訪問時の校長先生方の意見）

・家庭学習の推進が必要

⇒ 保護者や地域の方向けにも、現在の教育の流れなどを知っていただく機会を提供。

西淀川区全体の機運を高めることにつなげたい。

・子ども達が夢や目標を持てるような取組が必要

⇒ 教育と実社会とのつながりを意識できるように区内企業との連携を模索

(5) 実施時期：8月以降順次